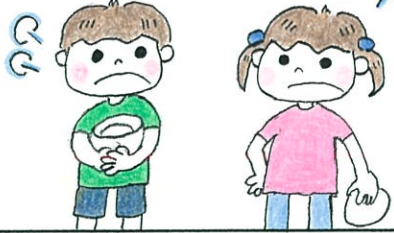


「お皿、貸して」

さきまで仲良くおそんでいた4歳児のNちゃん、Pちゃんが、ままごとコーナーでにらみ合っていました。



Nちゃん、Pちゃん、どうしたの？

Nちゃん、お皿貸してくれんもん！ いっはい持つとるくせに！ 押したし…。

また「使っ取るが」にPちゃん黙って取っていきもん！



Nちゃんは、お皿使いたかったんやね。Pちゃんは、また「お皿を使っ取るが」に黙って取られて嫌だったんだね。こんな時、どうしたら良かったんかね。

使いたい時、「お皿貸して」って言えばいいよ。

うん！ 黙って取るがおかしい。

押すのが変やし。

反対の言葉に、黙って耳を傾けていた2人。しばらくすると、互いに言葉をかけ合い、仲直りすることが出来ました。



言葉で、自分の気持ちを伝えることの大切さがわかってきた子どもたちです。

「おやつだよ」

みなさん、おやつのお時間ですよ。



ネー、ネー。Rちゃん、オヤツだよ。

2歳児のSちゃんが言葉をかけても1歳児のRちゃんには気がつきません。



Rちゃん、イコ。オヤツ…。



Sちゃんの、小さい子のことを思いやるやさしい気持ちが出来てきました。

